

当麻の風景

風薫るさわやかな季節となりました。八重桜が花を散らし、ひと時でしたがグラウンドが一面ピンクの絨毯で染められて、とても幻想的でした。

さて、校内の木々は新緑を繁らせ、濃淡のグラデーションがとてもきれいです。

こどもの日といえば菖蒲の花ですが、今年も5月5日にはきちんと花を咲かせてくれました。

A棟とB棟の間の植え込みには、スズランが涼しげな花を咲かせています。

高等部農作業班の畑には、ソラマメが収穫期を迎えています。さやを開いてみると、薄緑色の充実した実がふかふかのふとんに大事そうに包まれていました。

5月の風景より



しっかりと背筋を伸ばした菖蒲が凛とした姿で花を咲かせました。



スズランの花言葉は「再びやってくる幸せ」です。



昨年の晩秋に種をまき、一冬越しての収穫です。

名前のおり、さやが空に向かってなり、収穫期にはさやは下を向きます。

種まきのコツは「お齒黒」を下に向けて植えることです。